

今回のビデオの中の主人公の男の子の行動はとても勇気があることだと思います。いじめ(ほうかほう言おどし)などはないか、あてもいけないことだともう一度考えました。私も昔(1年生の時)に、男子数名からイヤなあだ名をつけられたりしたことがあるので、いじめる人、そのいじめを見ているだけで止めない人たちは許せません。

私はいじめをしないし、いじめをしている人がもしいたとしたらとめ、先生にも報告しようと考えます。じゃれあいたり、遊びのつもりだとしても、いじめられている人が嫌ならいじめなので、相手が嫌がることをしないよう、私も心がけます。

八幡小 6年3組

私は、今日のビデオをみて、改めていじめは絶対にあってはいけないことだと再認識しました。いじめはやられた側も、やる側も、見ている人も、決して良い気持ちはしないし、やられた側も追いつめられたら一生心に残る心の傷を負ってしまうかもしれないからです。私は今日みたドラマの主人公みたいにいじめがあったとき「ダメでしょ」とは、きり言えるかは分かりませんか! 「死ぬ」とか「消える」とかは、遊んででも軽かしく発言して良い言葉ではないと思います。たまに男子が遊んでそういうことを言っていることがありますか! あまり注意できないので、いつか「まちがってもそんなこと言っちゃダメだよ」と言える人間になりたいです。みんながいやな思いをするいじめは、絶対にあってはならないものだと思います。

八幡小6年3組

いじめは絶対にいけない事というのほ前か
ら知っていたけど、私もたまに友達にのっちゃん
ことがあるので、絶対にのっちゃんはいけないとい
うことが分かりました。動画を見て、見て見ぬふりを
するのほダメなことだし、死ぬ、消えろは本当に言
っちゃいけないし「一つの大切な命」は二度ともどる
ことがないので、いじめがおきていたらいっしょう
けんめいまでも、自分がはする言葉一つ一つにも
気を付け、いじめがなく、楽しく生活できるように
していきたいです。今の時代は見えるいじめよりも
見えない「SNSのようなところでいじめがおき
ることがあるのでそれも気を付けていきたいです。
一人一人ちがうからかんをもっているけど、人が
いやな事は全ていじめなので、楽しい生活が
送れるように、「いじめ」ということ、言葉をなくして
いきたいです。

八幡小 6年3組